

カナンの地の産物と

良き地の割り当ての内在的な意義

聖書：ヨシュア5:12. 13:1—22:34. コロサイ1:12. 使徒26:18

- I. イスラエルの子たちがカナンの地に入った後、マナはやみました。マナはもはやなく、彼らはカナンの地の産物を食べました——ヨシュア5:12：
- A. 民が地の産物を食べ始めたとき、マナがやんだことは、地の産物がマナの継続であったことを示します。
- B. イスラエルが荒野でさまよっていたときに食べたマナは（出第16章）、神が彼の選びの民に直接与えた天の食物としてのキリストを予表し、それは食べる者に何の労苦も要求しません。
- C. イスラエルがカナンで戦っているときに神が彼らに与えた、約束された地の豊富な産物は、信者たちに与えられる、究極的に完成された命の供給としてのキリストを予表し、それは彼らに彼の上で労苦することを要求します——申8:7-10：
1. この予告で描写されているように、わたしたちは地としてのキリストを所有した後、彼の上で労苦し、彼からのものを生み出して、それをわたしたちの食物、命の供給とならせる必要があります。
 2. わたしたちは良き地の産物としてのキリストを食べ、享受するとき、彼で構成され、命、性質、表現においてキリストと同じにされます——ヨハネ6:57. ピリピ1:19-21前半。
 3. 究極的に、わたしたちがキリストをわたしたちの嗣業、所有として享受することは、わたしたちを神の嗣業、神の宝また所有として構成します——エペソ1:11-14, 18後半. 参照、出19:5。
- D. イスラエルの民はエジプト、荒野、良き地において、食べることの三つの段階を経験しました：
1. イスラエルの民はエジプトにおいて、過越の小羊を食べました——出12:3, 8-9：
 - a. 過越の小羊の焼かれた肉が命の供給のために食べられなければならなかったように、わたしたちも、わたしたちの命の供給のために、キリストを食べる必要があります——出12:8-10. ヨハネ6:53, 55- 57：
 - (1) 人の墮落の問題を解決し、神の当初の意図を達成するために、命と贖いの両方が必要です。
 - (2) キリストの血を通しての、神の法理的な贖いは手続きです。この事は、わたしたちの有機的な救いのために、キリストを命としてわたしたちの中へと分与するという神の目標へと到達するためです——ローマ5:10。
 - b. イスラエルの子たちは、過越の小羊をその頭、足、内臓と共に食べなければなりません——出12:9：
 - (1) 頭は知恵を表徴し、足は活動と行動を表徴し、内臓はキリストの存在の内側

の各部分を表徴し、それは彼の思い、感情、意志、心と、それらのすべての機能を含みます。

(2) 過越の小羊を頭、足、内臓と共に食べることは、キリスト全体を、彼の知恵、活動と行動、内側の各部分を含めて取ることを表徴します——ヨハネ6:57。

I コリント1:24. 啓14:4後半. ピリピ1:8。

2. イスラエルの民は荒野において、マナを食べました——出16:14-16, 31. 民11:7:

a. 神はご自身の民にマナを与えて食べさせることによって、ご自身の意図が、彼らの食べるものを変えることによって彼らの構成を変えることであったことを示しました——出16:14-15:

(1) イスラエルの子たちは、名においてエジプト人ではありませんでしたが、性質と構成においてエジプト人と少しも変わりませんでした——出16:3。

(2) エジプトの食べ物が示しているのは、わたしたちが満足を得るために、食べることを願うすべてのものです——民11:4-6。

b. 神は、ご自身の贖われた民がエジプトの食べ物を忘れ、天の食物にあずかることを願っていました——申8:3:

(1) わたしたちはマナを食べれば食べるほど、ますます神に符合し、神と一体化し、神であるものにしがたって生き、歩くようになります。

(2) わたしたちが日ごとに主と共に生きることにおいて最も助けとなることは、天の食物であるキリストを食べることです。わたしたちはキリストを食べることによって、キリストになります。すなわち、キリストは、わたしたちの構成要素になります——ヨハネ6:56-58。

3. イスラエルの民はカナンにおいて、良き地の産物を食べました——ヨシュア5:11-12:

a. イスラエルの民は、食べることの第三段階において、良き地の豊富な供給を食べました。この事は、彼らをさらに構成して、勝利を得た民としました。

b. 良き地とは、小麦、大麦、ぶどうの木、いちじくの木、ざくろの木、油のオリブの木、蜜のある地でした。これらはすべて、キリストの計り知れない豊富を予表しています——申8:8. エペソ3:8。

c. イスラエルの民は、良き地の豊富を享受することによって、その地の諸部族を征服し、神の王国を設立し、地上での神の住まいとしての宮を建造しました——ヨシュア5:11-12。

4. これらの三つの段階は、信者たちがキリストを食べて享受する三つの段階を予表します——ヨハネ6:51-57. I コリント5:7-8. 10:3-4. ピリピ1:19:

a. 信者たちは、初めの二つの段階での食べることによって活力を得てこの世を離れ、天的要素としてのキリストで構成されます——ヨハネ6:51-57. I コリント5:7-8. 10:3-4。

b. わたしたちは、神のエコノミーの目標に到達するために前進する必要があります。ついに、わたしたちは良き地の豊富な産物としてのキリストを食べるとい

う最高の段階の中へと入ります。それによって、わたしたちは霊的な敵に打ち勝ち、建造されて神の住まいとなり、地上で神の王国を設立します。

- c. わたしたちはキリストを良き地の産物として食べるとき、キリストで構成され、また命、性質、表現においてキリストと同じにされて、キリストのからだとしての召会を建造します——エペソ4:16。

II. 良き地の割り当ての内在的な意義は、その地の所有者であるわたしたちが、ひとりのキリストをさまざまな面において経験するということです——ヨシュア 13:1—22:34 :

A. 神のエコノミーには、地の割り当てと呼ばれるものがあります——コロサイ1:12。

B. ヨシュアがその地を所有した後、神はヨシュアに命じて、すでに所有している地と、さらにはまだ所有していない地も割り当てさせました。なぜなら神の目に、全地はイスラエルのためであったからです——ヨシュア13:6 :

1. 神はご自身の知恵の中で、イスラエルのすべての子たちに良き地をまとめて割り当ててはしませんでした。むしろ、神はその地、すなわちキリストをそれぞれの部族に割り当てました——ヨシュア13:7。

2. それぞれの部族が異なっていたので、神は一つ一つの部族に、同じ方法で、同じ地を与えることはできませんでした。

3. すべての部族はその地の所有者でしたが、各部族は彼らは何であるかにしたがって、その地の特定の分け前を所有しました——ヨシュア14:6-15. 18:1—19:27。

4. その地の割り当てについてのこの予表の成就是、今日わたしたちの間にあります——コロサイ1:12 :

a. わたしたちはみな同じキリストを持っていますが、キリストをさまざまな面において経験します——I コリント1:2。

b. わたしたちが所有しているその地（キリスト）は、わたしたちが何であるかにしたがっています——ローマ12:3. エペソ4:7。

C. パウロはコロサイ第1章12節において、すべてを含む地の概念を採用して、「聖徒たちに割り当てられた分け前」について語っています :

1. 「分け前」と訳されたギリシャ語は、「割り当てられた地」とも訳すことができます。それは割り当てられたものを指しています。

2. パウロはコロサイ人への手紙を書いていた時、イスラエルの子たちに良き地が割り当てられたという絵を思い浮かべていました。彼は旧約聖書のその地の記録を背景にして、「分け前」という言葉を用いました——ヨシュア14:2 :

a. キリストはコロサイ人への手紙において、わたしたちの分け前、割り当てられた地として啓示されています——コロサイ1:15-19. 2:6-15。

b. カナンの地がイスラエルの子たちにとってすべてであったように、良き地の予表の実際であるキリストは、わたしたちにとってすべてです——コロサイ1:12。

3. 首位である方またすべてを含む方としてのキリストは、聖徒たちに割り当てられた分け前です——コロサイ1:12。

4. 新約の信者の割り当てられた分け前は、物質の地ではなく、命を与える霊としてのすべてを含むキリストです——コロサイ2:6-7. ガラテヤ3:14 :

- a. 良き地の豊富は、さまざまな面における、キリストの計り知れない豊富を予表します。それらは、ご自身の霊の中にある、信者たちに対する満ちあふれる供給です——申8:7-10. エペソ3:8. ピリピ1:19。
 - b. キリストにある信者たちは、その地の豊富を享受することによって、建造されて、神の家また神の王国としてのキリストのからだとなります——エペソ1:22-23. 2:21-22. I テモテ3:15. マタイ16:18-19. ローマ14:17。
- D. パウロは使徒第26章18節において、わたしたちの嗣業である、すべてを含むキリストについて言及しています：
- 1. わたしたちの目が開かれ、サタンの権威から神に立ち返ることの結果、わたしたちは罪の赦しを得るだけではなく、神聖な嗣業をも受けます。
 - 2. この嗣業は、三一の神ご自身と、彼が持っているすべて、彼が行なったすべて、彼がご自身の贖われた民のために行なおうとしているすべてです。この三一の神は、すべてを含むキリストに具体化されています。キリストは、聖徒たちに彼らの嗣業として割り当てられた分け前です——コロサイ2:9。
 - 3. 良き地はまさに、すべてを含むキリストの予表です。彼は手順を経て究極的に完成された三一の神の具体化であり、わたしたちの嗣業としてわたしたちに与えられています——コロサイ1:12。